

新型コロナウイルスに対する教室内での対応について

3月9日から通常通りの授業再開となりますが、授業実施に向けて、生徒・保護者の方々及び講師の安全管理と、クラスター感染対策として地域のご理解を得られるよう、以下の内容に関しての教室内での徹底をまいります。

なお、以下の内容は、講師・生徒・保護者の方だけでなく、問い合わせ等の面談実施のために御来塾頂く方々に関しましても、ご対応の程、何卒よろしく願いいたします。

- ・入室時は生徒・講師ともにマスクを利用
- ・入室時は検温をし、37度以上の場合、帰宅して静養してもらう(講師は可能なら3時間ごとに検温を実施)
- ・発熱が確認できない場合でも、咳や鼻水の症状が顕著に見られる場合は自宅での静養をお願いする
- ・入室時の手指の除菌
- ・入室後はこまめに手を洗う
- ・特にトイレの使用に際し、水を流す際はフタを閉めてからを徹底
- ・トイレ利用後は石鹸で必ず手洗いをする
- ・タオル等は設置せず、この間は本人にハンカチを持参
- ・教室は最低でも休憩時間ごとに換気。可能なら授業時も常時換気。
- ・教室の備品、机、階段の手すり等も手を触れるものはアルコールでの除菌を徹底(日に数度)
- ・教室内では生徒には1人1つの長机を使用
- ・教室は大教室で最大6(~8)人、中教室では4人、小教室では2人までを定員とし、間を十分に開けて着席させる

実施期間は暫定的に1学期授業開始までと致しますが、政府等行政機関からの安全宣言等発令まで延長される可能性もございます。報道等の状況によっては、早めの緩和の可能性もある一方で、教室閉鎖の可能性もございますので、感染拡大防止に向けて、慎重な対応をお願いいたします。